



○ 沖縄総合事務局 開発建設部

道路、ダム、港湾、空港、公園、営繕施設の社会資本整備を行っています。

仕事の紹介

沖縄総合事務局 開発建設部 防災課

防災危機管理に関する業務

沖縄総合事務局が管理する、道路・ダム・港湾空港・公園施設の被害予防や被災した場合の復旧に関する総合調整・管理を行っています。

また、防災課では**防災訓練**の実施や、**各種防災計画**の策定、**防災啓発活動**(防災イベント)を行っています。

防災計画の一例 <道路啓開(どうろけいかい)計画>

地震発生後、直ちに救援・救助活動緊急物資の輸送等、迅速に行うための「**沖縄における道路啓開計画**」を策定しました。

○啓開拠点優先度の設定

- ・1次ルート(啓開目標:1日以内) ■
- ・2次ルート(啓開目標:3日以内) ■
- ・3次ルート(啓開目標:7日以内) ■

○道路啓開とは、緊急車両等の通行のため、1車線(約4.5m)でもとにかく通れるように早急に最低限の瓦礫処理を行い、簡易な段差修正により救援ルートを開けることをいいます。



防災訓練 <防災ヘリ>

○災害時において、いち早く現地に駆けつけ、防災ヘリによる情報収集活動を行っています。また、全ての職員が対応できるよう、若手職員を対象とした研修や訓練などを実施しています。



研修の様子①



研修の様子②



沖縄総合事務局 防災ヘリコプター

防災啓発活動 <9月1日は防災の日>

○震災の記憶を風化させることなく、教訓を今後の取り組みに活かす目的に毎年実施しています。



イオンライカムで行った防災イベント



Message



防災課は、「災害は忘れた頃にやってくる」を「備えあれば憂いなし」に変える仕事をしています。最近、沖縄でも発生のある最大約30mの津波を想定して、その対応を関係機関とともに検討することなどにも取り組んでいます。災害が発生しそう時には真っ先に駆けつけるなど厳しい面もありますが、やりがいのある仕事です。一緒に働いてみませんか。

安仁屋 勉 / 那覇高 / 琉球大